

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ク レ オ

代表者の役職名 代表取締役社長 土屋 淳一

(コード番号 9 6 9 8 JASDAQ)

問い合わせ先 執行役員 石塚 敏明

TEL 03-3445-3500

平成 19 年 3 月期中間（単独・連結）業績予想の修正について

平成 18 年 4 月 28 日付当社「平成 18 年 3 月期決算短信（連結・単独）」において発表いたしました平成 19 年 3 月期中間（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）の業績予想を下表の通り修正いたします。

記

1. 業績予想について

- ①平成 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 (A)	4,500	△200	△200
今回修正 (B)	5,253	△236	△215
増減額 (B-A)	753	△36	△15
増減率	16.7%	-%	-%
前期(平成 18 年 3 月期)実績	10,579	△90	△162

- ②平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想 (A)	7,500	△150	△230
今回修正 (B)	8,460	△186	△244
増減額 (B-A)	960	△36	△14
増減率	12.8%	-%	-%
前期(平成 18 年 3 月期)実績	14,641	1	△209

2. 修正理由

(1) 上期業績

売上については、CBMS 事業の商談ずれこみにより減少したものの、システム開発事業の売上増、筆まめの出荷増により、全体としては増加となりました。

利益については、システム開発事業、筆まめ事業においては増収となりましたが、売り上げ同様 CBMS 事業の商談ずれこみによる影響により全体として減少いたしました。

これらの結果、売上高は 52 億 53 百万円、経常損失は 2 億 36 百万円、当期損失は 2 億 15 百万円となる見込みです。

(2) 上期連結業績

当社の業績修正と同様であります。

以 上